

第47回青森県少年柔道大会 兼 全日本小学生育成プロジェクト

代表選考会 開催要項

1. 目的 柔道の基本性能を正しく習得させ心身共に健康で我が国の将来を担う小学生児童を育成するとともに、各団体相互の親睦を図ることを目的とする。
2. 日時 令和5年7月2日(日)午前9時00分 開会式 準備が整い次第試合開始
※審判・監督会議8時30分
3. 会場 三沢市武道館 三沢市中央町一丁目4-20 TEL 0176-57-0050
4. 主催 全日本柔道少年団青森県連合団
5. 主管 全日本柔道少年団三沢分団・全日本柔道少年団東北町分団
6. 後援(予定) 青森県柔道連盟、(公社)青森県柔道整復師会、上北・三沢柔道連盟
東奥日報社、デーリー東北新聞社
7. 参加資格 全日本柔道少年団加盟団体、または本年度加入見込みの団体であり、かつ各団体においてスポーツ傷害保険等に加入済みの団員であること。
8. 試合
 - (1)団体戦
 - (ア)低学年 3年生2名、4年生3名、補欠は各学年1名
 - (イ)高学年 5年生2名、6年生3名、補欠は各学年1名

*出場順は、低・高学年共に学年の低い順とし、同学年においては体重の軽い順とする。

*学年の低い者が上の学年に出場する事が出来る。ただし、低学年の部に該当する者が高学年の部に出場することはできない。
 - (2)個人戦
 - (ア)幼年の部(男女混合)
 - (イ)男子の部
 - ①1年生: -25kg 級 ・ +25kg 級
 - ②2年生: -30kg 級 ・ +30kg 級
 - ③3年生: -35kg 級 ・ +35kg 級
 - ④4年生: -40kg 級 ・ +40kg 級
 - ⑤5年生: -45kg 級 ・ +45kg 級
 - ⑥6年生: -55kg 級 ・ +55kg 級

(ウ)女子の部

①1～3年生:階級区分なし

②4年生:－35kg級・＋35kg級

③5年生:－40kg級・＋40kg級

④6年生:－48kg級・＋48kg級

(エ)選手全員の計量は行わない。ただし、各階級のベスト4進出者を計量する。

(オ)規定により±1kg限度とする。失格者が出た場合でも、それによる再試合は行わない。

(カ)大切な成長過程にあることを重視し、減量を行ってはならない。

(キ)計量は、柔道着の上を脱いで行う。

9. 試合方法

(1)試合時間は、団体戦、個人戦ともに2分とし、延長戦は行わない。

(2)試合はトーナメント方式とする。

(3)団体戦の組合せは当日会場にて抽選により決定する。ただし、個人戦の組合せは主催者で行う。

(4)団体戦の勝敗

(ア)勝者数の多い方を勝ちとする。

(イ)勝者数が同じ場合は、勝ちの内容による。

(ウ)勝ちの内容が同じ場合は、引き分けであった対戦の中から抽選で1試合を選んで行う。

(5)個人戦の勝敗

(ア)各試合とも、試合時間内で必ず勝敗を決定する。

(時間内で勝敗が決まらない場合には、旗判定で勝敗を決する。)

10. 審判規定

(1)国際柔道連盟試合審判規定及び国内における「少年大会特別規定」で行う。

(2)団体戦の勝敗は、「一本」、「技あり」、「僅差」とし、それに満たない場合は引き分けとする。

「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、または同等の場合、指導差が2以上の場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとし、指導差が1であれば「引き分け」とする。

※「指導」数によって勝敗が決する例＝0対2

※「指導」数に差がでも引き分けになる例＝0対1、1対2

(3)個人戦の勝敗決定基準は「一本」、「技あり」、「僅差」、「判定」とする。

「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上の場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

11. 審判員

参加団体は2名以上の審判員を派遣すること。

12. 表彰

(1)団体戦、個人戦ともに第3位まで表彰する。

(2)優秀な選手1名に最優秀選手賞として、「斉藤貢杯」を授与する。

(3)個人戦の決勝進出者2名は、青森県強化指定選手に認定しワッペンを授与する。

(4)6年生男女各階級の1位に「全日本小学生育成プロジェクト」参加権利を与える。

13. 申込み 別紙申込用紙に必要事項を記入し、郵便またはメールで下記へ申してください。
メールで申込みの場合は、申込み原本として PDF データ、編集用としてエクセルデータの両方を送付くださるようお願いいたします。

※期間が短くて申し訳ありませんが、令和5年6月9日(金)まで必着のこと。

【申込先】〒039-2492

上北郡東北町上北南四丁目32-484 東北町役場 気付

全日本柔道少年団東北町分団 分団長 阿部治

電話：090-4887-0861

E-mail：osamu_abe@town.tohoku.lg.jp

14. 参加料 (1)団体戦
各団体の1チーム目は7,000円。2チーム目以降は3,000円ずつ加算する。
※チーム数は、低学年・高学年を合わせた数とする。
〈例〉2チームの場合10,000円、3チームの場合13,000円、4チームの場合16,000円

(2)個人戦

1人700円

15. 大会プログラム 1冊500円

※当日は販売しません。事前申込み分のみの販売としますので、必要数を個人戦申込み用紙にご記入ください。

16. 支払い方法 参加料、大会プログラム代金ともに、試合当日受付にてお支払いをお願いします。
※参加人数の変更があった場合でも、申込書に記載された内容にて、お釣りの出ないようにご準備ください。

「新型コロナウイルス感染拡大防止対策について」

第47回青森県少年柔道大会兼全日本小学生育成プロジェクト代表選考会は下記の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて開催しますので、ご協力下さいますようお願いいたします。

(1) 大会について

- ・ 入場制限は設けませんが、三沢市武道館の観客席は400席となっています。団体ごとに席を割り振りますので、密にならないように入場（観戦）についてご配慮ください。入場時場所取りはできませんのでご了承ください。
- ・ 保護者は観客席にて観覧することとし、試合会場には降りられません。
- ・ おおよその目安ですが、一団体あたり（選手・監督・保護者を含め）20人程度としてください。団員が多い場合など目安を超える場合は、席を譲り合って観戦をお願いします。
- ・ マスクの着用については、個人の判断に委ねますが、予防のため着用についてご配慮ください。

(2) 会場について

- ・ 会場への入場の際は手指の消毒をしてください。各分団で使用する消毒は、各自ご用意ください。
- ・ 会場内の飲食に関しては、周囲への配慮を十分行うようお願いいたします。
- ・ ゴミは各自お持ち帰りください。

(3) 運営について

- ・ 感染防止対策に協力しないなど、大会事務局の指示に従わない者は退場していただきます。
- ・ 本対策の趣旨を理解いただけない方が出た場合には、その方のみならず、その分団の選手の参加を停止する場合がありますのでご協力をお願いします。
- ・ 本大会では声を出しての声援は控えていただき、拍手程度の応援をお願いします。

(4) 監督・選手について

- ・ 以下の場合は自主的に参加を見合わせるようにしてください。
①体調がよくない場合。 ②同居家族や身近に感染が疑われる人がいる場合。
- ・ 試合中またはウォーミングアップ時以外は、マスクの着用にご協力をお願いします。
- ・ 選手は自分用の赤白帯を持参する。※会場でも準備しますが兼用になりますのでご了承ください。
- ・ 会場内を走り回ったり、大声で騒いだりすることはできません。特に低学年児童に関しましては、各ご家庭引率者の方で見守りをお願いします。
- ・ 選手は各個人の試合が終了した際は出来るだけ観客席に移動願います。

(5) その他

- ・ スリッパ等の内履きを用意し、下足は各自管理をお願いします。（※下足箱は原則使用しない。）